

公表	事業所における自己評価結果
----	---------------

事業所名	児童発達支援・放課後等デイサービスげんき広場				公表日	2025年1月31日
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	29%	71%	静かに過ごしたい時に相談室を使用する事で空間をわけることができる。	もう少し大きい方がいいと思う。 定員オーバーの状況が多い（2号店再開に向けて努力中）個別対応・静養室は一応あるが機能出来ないことが多い。 職員室・休憩室もない。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	71%	29%	今まで通りで良いと思う。 概ね利用人数に合わせた人数配置になっている。	規定上の人員配置はされてはいるだろうが突発の個別対応が必要な時は人員に厳しい面も多い。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	43%	57%	ホワイトボードや貼り紙を適切に使い、必要な情報をいつでも見れる体制となっている。 騒いでしまった子等を一時的に非難できる部屋が無いが外に散歩に行くなど対応したり、音は漏れてしまうが相談室で対応できる工夫はしている。	部屋数が足りないと思う。 統制に応じた対応が出来ていない（トイレ・静養室）
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	71%	29%	スペースをわけることで子ども達のニーズに極力合わせられるようにしている。	綺麗だとは思いますが部屋が狭いと思う。 簡易的な配慮はしているが十分ではない。
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	86%	14%	今まで通りで良いと思う。 相談室がある。 個別の部屋は無いがパーティションで区切る事はしている。	なっはいるが足りないことも多い。
業務改善	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	71%	29%	最低限の回数は確保できている。	中間評価やケース会議をもっとこまめにやってもいいと思う。 中間評価・ケース会議が少ない。
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	86%	14%	今まで通りで良いと思う。 行事や昼食作り等で意見を取り入れている。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	86%	14%	今まで通りで良いと思う。 都度設けている。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	29%	71%	今まで通りで良いと思う。	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	100%	0%	良さそうな研修があればもっと参加したいと思う。	確保されているが回数は少ないように思う。
適切な支援の提	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	86%	14%	今まで通りで良いと思う。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	86%	14%	今まで通りで良いと思う。 保護者への定期面談を設けている。	
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	86%	14%		みんなで協議する機会をもう少し定期的に設けた方がいいと思う。 ケース会議・面談が出来ていない中間評価も職員の個人評価になってしまい全体評価としては機能出来ていない。
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	86%	14%	今まで通りで良いと思う。	職員によっては計画書をよんでいるのかもはっきりしない。
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	57%	43%	今まで通りで良いと思う。	確認はしているが頻度はもう少し多いほうが良いと感じる。
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	100%	0%	今まで通りで良いと思う。	地域連携はできていない。 設定はしているが職員一人一人が意識して取り組んでいるのかがわからないことも時折感じている。
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	86%	14%	今まで通りで良いと思う。	週案や活動内容は管理者主体（まかせ）になってしまうことが多い。指示待ちな面も多い。

供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	71%	29%	今まで通りで良いと思う。 長期休みは終了後にアンケートを実施し、改善を図っている。	固定化されている様と思う。 子どもの特性によっては固定化した方がいい時もある。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	100%	0%	今まで通りで良いと思う。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	100%	0%	毎朝のミーティングで確認をしている。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	57%	43%	今まで通りで良いと思う。	自分はその時間帯にいない場合もある。 フォーマルな場で行っていない。 振り返りができないことが多い(時間がたりない)
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	86%	14%	今まで通りで良いと思う。	記録は出来ているが読み返し検証は出来ないことが多い(ケース会議が出来ていない)
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	86%	14%	今まで通りで良いと思う。	今年度はとくに実施できないことが多かった。研修・委員会などの精査が必要。
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	57%	43%		サービス担当者会議が実施されていない 相談支援事業所からのモニタリングもほとんど電話で聞き取りで終わっている。
	25	地域の保健、医療(主治医や協力医療機関等)、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	57%	43%		連携はされていないと思う。 もちろんされているところもあるが、受け手に問題があると思う。 私たちがから一方通行になっているところが多いと思う。
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	57%	43%	連携がとれる所は行っていると思う	
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	43%	57%		連携できるところは行っていると思う 興味がないのかこちらの様子はあまり聞いてこない気がする。 話を聞く限りだとやってやっているが、学校等によっては対応してくれない箇所にどのように対処するか考える必要がある。
	28	(28~30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会子ども部会や地域子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	31	(31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	29%	71%		連携が取れているのかわからない。 地域の児童発達支援センターがどこなのか、わからない。
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	14%	86%	公園では地域交流を積極的に行っている。	
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	86%	14%	今まで通りで良いと思う。	職員がどこまで相談や話を聞いて聞き取りしているかわからない
	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	43%	57%	今まで通りで良いと思う。 情報の提供は出来る限り行うようにしている。	研修を行える職員が不足しているので、対応が現在は困難
	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	100%	0%	今まで通りで良いと思う。	
36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	86%	14%	今まで通りで良いと思う。	今年度は意向が変わらない家庭が多く、更新時に面談・アセスメントを行うことが出来なかった。	

保護者への説明等	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	86%	14%	今まで通りで良いと思う。	
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	100%	0%	今まで通りで良いと思う。相談には都度応じている。	送迎時連絡帳などで出来る限り対応しているが、職員によって出来ていないこともあるのかもしれない。
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	100%	0%	今まで通りで良いと思う。	保護者会・親子行事を開催してはいるが参加率は少ない。
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	86%	14%	今まで通りで良いと思う。努力はしている。	
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	100%	0%	今まで通りで良いと思う。ブログ・通信の発行は定期的に行っている	
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	100%	0%	今まで通りで良いと思う。十分とは言えないが気を付けていると思う	
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	100%	0%	今まで通りで良いと思う。わかりやすい言葉・写真・絵カード・タイムタイマーなどを利用しサポートに努めている	
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	0%	100%		外部の人が入ることを嫌がる子供もいるので、そこへの配慮を考えると難しい部分がある。
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	100%	0%	今まで通りで良いと思う。	
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	100%	0%	今まで通りで良いと思う。	
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	100%	0%	服用がある児童はいないがあればしっかり行うと思う。今まで通りで良いと思う。	
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	71%	29%	今まで通りで良いと思う。意思の指示書が必要な対象者はいないが食物アレルギー以外にも常に気を付けている。	
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	100%	0%	今まで通りで良いと思う。	
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	86%	14%	今まで通りで良いと思う。	事業所の立地から想定される災害に対し、訓練やハザードマップなどの確認をし、定期的に伝えていく必要がある。
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	100%	0%	今まで通りで良いと思う。	何かあれば都度話し合いをしている。今後も引き続き行う。
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	100%	0%	今まで通りで良いと思う。	気になる事があれば、その都度話し合い、改善を行っている。
53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	100%	0%	今まで通りで良いと思う。		